（15）令和７年度 指定管理者モニタリングレポート

施 設 名	四日市市茶業振興センター			
所 在 地	四日市市水沢町字西野252番地63　　**設置年月**： 平成30年４月			
指定管理者	**名　称**　アクティオ　株式会社 **代表者**　代表取締役社長　淡野　文孝 **住　所**　東京都目黒区東山一丁目５番４号ＫＤＸ中目黒ビル６階			
指定管理期間	令和５年４月～令和10年３月【指定管理期間５年、３年目】			
担当部課 （問合せ先）	商工農水部　農水振興課 TEL：059-354-8180　　E-mail：nousuishinkou@city.yokkaichi.mie.jp			
設置目的	茶業技術の発展及び茶業従事者の技術向上並びに茶の消費拡大により、茶業の発展を図るとともに、農業従事者などに対し研修及び集会の場を提供する。			
設置の根拠 （法令、条例等）	四日市市茶業振興センター条例			
施設の概要	敷地面積(㎡)	4,001.00	延床面積(㎡)	570.07
	設備の概要	研修茶工場　213.89㎡ 研修棟　356.18㎡ 研修室　120.00㎡ 事務室　28.90㎡ 調理、体験室　40.00㎡ 分析室　10.00㎡ ホール、その他　142.28㎡ 展示、試飲コーナー　15.00㎡		
	事業概要	研修茶工場、研修室、調理体験室の貸館 施設及び付属設備の維持管理 茶成分分析の実施 施設見学者への案内、説明 茶振興、消費拡大に関するイベントの開催		

■ モニタリングの総合コメント

業務の履行状況については、茶業振興に資する施設として、協定書や仕様書などに基づき、団体見学及び一般利用者の対応のほか、お茶にまつわる様々なイベントの企画運営、施設管理が実施されていました。委託・提案事業のうち、お茶に関する各種講座などのイベント、講座事業について、計画を上回る回数の開催となるなど、積極的な運営が行った結果、延べ利用者数は計画の8,100人を上回る9,379人となりました。その一方、茶業関係者向け講座事業は未実施となりました。

サービスの質については、各種事業の参加者を対象としたアンケートにおいて、事業内容のみならず、事業実施当日に向けた準備や打ち合わせの段階から、丁寧に誠意ある運営が行われている点も高く評価されており、適正な運営がなされていたものと判断します。

サービス提供の継続性・安定性については、主に指定管理者が見込むべき変動幅を超えて人件費が高騰したことにより、事業収支は昨年度に比べ赤字額が大きくなっています。しかし、事業を実施するにあたり経費削減と赤字幅の縮小に努めるなど適切な指定管理業務運営に取り組んでいることが伺えます。また、財務諸表により指定管理者の財務状況を確認したところ、極めて安全性の高い財務基盤を維持しており、今後も事業の質を落とすことのない範囲で業務の効率化を図ることなどによって、より一層支出抑制の工夫に努めるよう要請し、事業の継続性確保に向けた取組みがなされるよう求めます。

上記のとおり、質の高い施設運営がなされており、収支状況の改善に向けた取組みが見られることから、総合的に判断して概ね適正と評価します。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

お茶の振興、ＰＲ及び消費拡大に資する多様なイベントが開催されたことで、施設利用者数は計画を上回り、利用者からも高く評価されていました。

しかし、茶業関係者向け講座事業については昨年度までと同様未実施となったため、ニーズ分析を行い、さらに茶業に関する知識を深めて講座を開催するなど、茶業関係者のハブ機能を果たせるよう指定管理者に強く求めます。また人件費の高騰といった予測困難な状況に起因して事業収支が赤字となったため、サービス提供の継続性確保の観点から、引き続き事業収支の改善に向けて取り組むよう促していきます。

全体的には丁寧できめ細やかな対応を評価され、事業参加者がリピーターとして参加する事例も多く見られることから、今後は現状を維持しつつ、更に新規の事業参加者の獲得に主眼を置いた周知、広報の取組みを求めます。より多くの市民がお茶に興味・関心を持ってもらえるよう、今後も利用者満足度の高い施設運営を行うとともに、収支バランスを十分念頭に置いた、持続可能な施設運営がなされるよう求めていきます。

基本的な考え方（施設の性格･目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

本市の茶業を振興する施設として、関連する条例・協定書・仕様書に基づき運営が行われています。施設利用については、条例及び条例施行規則に基づき公平に使用許可を行っています。また、様々な切り口でお茶に関するイベント事業を実施するとともに、研修茶工場を常に稼働できるよう管理し、茶業関係者の利用に対応しており、施設の目的に沿った事業展開が図られています。

業務内容

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

施設の開館時間や開館日などについて、条例・規則を遵守し、年間を通じて管理運営されていました。スタッフに対する接遇研修を実施するとともに、イベント開催時など多くの来館者が見込まれる際には、必要に応じて応援人員を配置することで、サービスの質の確保に努めていました。さらに、スタッフ間での情報共有を積極的に進め、担当者が不在でも一定の対応が可能な体制が確保されていました。

機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

マルシェやお茶に関する講座など、通年のイベントや季節に応じたイベントを様々に開催し、施設の存在感を示すとともにお茶のＰＲに精力的に取り組んでいました。
施設ホームページの整備と併せて、Instagramも活用し情報発信を行い、参加者の増加につながるよう努めていました。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

各種収入、支出は適正に会計処理されており、領収書、経理関係書類も整理されていました。
施設の保守点検などに関する報告書類も整理されていました。
施設長が経理研修を受講し、収受した現金は口座入金までの間金庫で保管し、また帳簿については指定管理者の管理部門職員がチェックを行う体制が取られていました。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

危機管理マニュアル及び事故や災害といった緊急時の連絡体制、通報体制が整備されていました。
また、緊急時の対応について、随時見直しと改善を行う仕組みが構築されていました。
個人情報の保護については、マニュアルにより具体的な取扱いを定めるとともに、個人情報保護研修を実施し適切な秘密保持がなされるよう取り組んでいました。

社会性（環境、障害者等への配慮）

不要照明の消灯徹底や適切な空調利用の推進といった、環境に配慮した施設運営が行われていました。また、職員に対し接遇に関する各種研修を実施し、利用者の年齢や特性に応じて説明内容を工夫するなど、年齢や国籍、障害の有無に関わらず施設を利用できるような配慮がなされていました。館内掲示についても大きな文字で、平易な内容となるよう努めていました。

事業収支

経済性

指定管理料の人件費高騰分について精算を行ったものの、主に指定管理者が見込むべき変動幅を超えて人件費が高騰したことにより、事業収支は昨年度に比べ赤字額が大きくなり、３ヶ年連続して赤字となっています。しかし、事業を実施するにあたり経費削減と赤字幅の縮小に取り組むなど経済性の改善に努めていると判断します。

団体の経営状態

経営の健全性

財務諸表により指定管理者の財務状況を確認したところ、総資産の半分以上を現金預金が占める極めて安全性の高い財務基盤を維持しており、その他財務指標についても、安全とされる水準が保たれていることから、経営の健全性は担保されているものと判断しました。

その他

障害者雇用に対する取組み

指定管理者の障害者雇用率については、2.87%であり法定雇用率2.50%（令和７年度）を達成しています（実雇用率の全国平均は2.41%）。限られた人員での運営のため、指定管理施設にて雇用されている障害者は関東地方に限られているものの、事業者全体として障害者の特性や力量に合わせたサポートやジョブコーチを招いた勉強会の開催など、継続就労に向けた取り組みを進めていることから、障害者雇用の必要性を認識しているものと判断します。

令和７年度　四日市市茶業振興センター　運営状況　チェックシート

１．運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	305日	305日	0日	計画通りの開館日数でした。 委託・提案事業については、計画を１回上回りました。	適
開館時間	9:00～22:00	9:00～22:00	計画通り		
委託・提案事業開催数	15回	16回	1回		
自主事業開催数	通年	通年	計画通り		

２．利用実績

項目			実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
延べ利用者数	利用者数	個人	1,400人	1,986人	586人	多くの委託・提案事業が実施されたことで、計画を上回る参加者数が得られ、それに伴い施設の利用者数も計画を上回る数値を達成しました。 自主事業参加者数や施設の利用件数についても堅調な伸びを見せ、計画を上回りました。	適
		団体	200人	238人	38人		
		計	1,600人	2,224人	624人		
	委託・提案事業参加者数		4,000人	4,328人	328人		
	自主事業参加者数		2,500人	2,827人	327人		
	合　計		8,100人	9,379人	1,279人		
延べ利用件数			237件	252件	15件		
平均利用人数（人/日）			31人	31人	△ 0人		
平均稼働率（%）			8.6%	11.8%	3.2		

３．事業収支

項目			実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
収入	利用料金	施設利用料金	30,000	35,730	5,730	施設利用料金収入は、利用者数の増加に伴って計画を上回りました。 人件費高騰分の指定管理料追加精算を行ったため、計画を上回りました。 委託・提案事業については、子ども向けのイベントを多く開催しており、参加費を材料費の実費負担分程度に抑えるよう配慮するなどの影響で計画を下回りました。	適
	指定管理料		11,940,000	11,940,000	0		
	指定管理料(人件費高騰分)		—	284,533	284,533		
	委託・提案事業		80,000	40,200	△ 39,800		
	自主事業からの繰入金		—	—	—		
	計		12,050,000	12,300,463	250,463		
支出	人件費		6,773,488	8,204,813	1,431,325	〔勤務体制:正職員１人、臨時職員３人〕 【人件費】 最低賃金及び民間給与水準の大幅な上昇による人件費の高騰により計画を上回りました。 【消耗品費】 消耗品の使用や管理方法を徹底することで、前年度に購入した消耗品の持ち越しが多かったことで、計画を下回りました。 【広告料】 ふれあい牧場と連携した広告のための費用を見込んでいましたが、同牧場の営業終了により広告は中止となり、計画を下回りました。 【委託・提案事業費】 外部委託を見込んでいた業務を自社対応としたことや、地域との共催としたことで費用の削減が実現し、計画を下回りました。	適 (条)
	管理費		3,105,070	2,830,673	△ 274,397		
	消耗品費		396,000	110,764	△ 285,236		
	燃料費		90,000	64,734	△ 25,266		
	印刷製本費		300,000	223,270	△ 76,730		
	光熱水費		1,130,000	1,184,095	54,095		
	修繕料		120,000	101,915	△ 18,085		
	通信運搬費		180,000	172,495	△ 7,505		
	広告料		132,000	0	△ 132,000		
	手数料		10,000	15,730	5,730		
	保険料		40,000	35,960	△ 4,040		
	委託料		612,070	769,670	157,600		
	賃借料		35,000	111,225	76,225		
	その他		60,000	40,815	△ 19,185		
	委託・提案事業費		810,000	562,733	△ 247,267		
	一般管理費		1,361,442	1,507,768	146,326		
	計		12,050,000	13,105,987	1,055,987		
収　支			0	△ 805,524	△ 805,524		
自主事業	収　入		412,500	1,214,982	802,482	計画を上回る施設利用があったことで、自主事業収入が増加し、収支は計画を上回りました。	適
	支　出		325,000	952,736	627,736		
	収　支		87,500	262,246	174,746		

令和７年度　四日市市茶業振興センター　運営状況　チェックシート

項目		事業分析	適否判断
利用実績		令和６年度に引き続き、利用者に対する丁寧できめ細やかな対応が高く評価されていました。 また、計画を上回る回数の委託・提案事業を実施したことで、施設利用者数も計画を上回りました。指定管理者が切り替わった令和５年度以降、継続して地域とのつながりの形成に努めており、その結果として、令和７年度の委託・提案事業のうち地元との共催により実施したものについて、非常に多くの参加者が得られ、イベントでお茶の試飲や茶葉の販売等を行い施設のＰＲやお茶の消費拡大に大きく寄与していました。	適
事業収支	収入	施設利用料金収入は、利用者数の増加に伴って計画を上回りました。委託・提案事業の収入については、子ども向けのイベントを多く開催しており、参加費を材料費の実費負担分程度に抑えるよう配慮するなどの影響で計画を下回りました。 現指定管理者での施設運営が３年目となり、各種事業へのリピーターも生まれてきていることから、引き続き魅力的な事業を企画するとともに、施設及び事業のＰＲに積極的に取り組み、施設利用や事業参加者数の増加と収入の増加の両立を目指し、指定管理者と協議していきます。	適
	支出	年間の事業収支としては赤字となりましたが、消耗品費をはじめとした経費削減に努めながらも、必要に応じた修繕を行うなど、積極的に適切な施設運営に取り組んだ点について評価します。 実績が計画を大きく上回った主な要因としては、最低賃金及び民間給与水準の大幅な上昇による人件費の高騰が挙げられます。今後は事業の質を落とすことのない範囲で業務の効率化を図ることなどによって、より一層支出抑制の工夫に努めるよう要請し、事業の継続性確保に向けた取組みがなされるよう指定管理者と協議していきます。	適（条）

令和７年度　四日市市茶業振興センター　業務の履行状況　チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	書類確認	計画書に明確に記載されていた	適
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	随時書類確認	仕様書通りに提出された	適
	報告書等の提出	各業務計画書・報告書は提出されたか	R7.3.25計画書確認 R8.4.30報告書確認	仕様書通りに提出された	適
		自主事業の計画書・報告書は提出されたか	R7.3.25計画書確認 R8.4.30報告書確認	仕様書通りに提出された	適
		収支予算書・決算書は提出されたか	R7.3.25計画書確認 R8.4.30報告書確認	仕様書通りに提出された	適
	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	定期面談 電話連絡 メール連絡	毎月の定例会議のほか、適宜電話やメールで連絡調整を行った	適
	各種管理記録等の整備保管	各種業務計画書が整備、保管されているか	随時現地確認	整備、保管を確認した	適
		業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	随時現地確認	整備、保管を確認した	適
		整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	随時現地確認	整備、保管を確認した	適
		付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	書類確認	加入を確認した	適
	非常時・緊急時の対応	緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	現地確認 書類確認	仕様書通り整備、保管されていた	適
		緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか	毎月担当者確認	対応を要する事故等はなかった	—
		事故等の報告書が提出されたか	毎月書類確認	対応を要する事故等はなかった	—
建築物保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	毎月書類確認	仕様書通り履行された	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	—	建築物法定点検非該当	—
設備保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	現地確認	整備、保管を確認した	適
	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	毎月書類確認	仕様書通り履行された	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	随時書類確認	仕様書通り履行された	適
備品・什器等保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	現地確認	整備、保管を確認した	適
	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時書類確認	仕様書通り履行された	適
外構施設保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時現地確認	仕様書通り履行された	適
清掃業務	清掃	清掃は確実に行われているか	随時現地確認	仕様書通り履行された	適
警備業務	業務等	業務が計画書に基づいて実施されているか	随時現地確認 書類確認	計画書通り履行された	適
		不審者に対し適宜質問をしたり、警察へ通報する等のマニュアルを作成しているか	書類確認	作成されていた	適
	鍵管理	マスターキー等の管理は適切か	随時現地確認	管理者を定め保管されていた	適
	防災	マニュアルは作成されているか	随時現地確認	作成されていた	適
植物育成管理業務	樹木管理	剪定時期等は適切か	随時現地確認	仕様書通り履行された	適
	花壇管理	四季の植栽は適切か	随時現地確認	仕様書通り履行された	適
施設利用案内	行事開催案内	パンフレット類は整備されているか	随時現地確認	よくわかる場所に配置されていた	適
	ホームページ作成	ホームページは更新されているか	随時ホームページ確認	随時更新されていた	適
管理システム受付業務	機器管理	研修を実施しているか	—	—	—
	システム管理	更新・変更は常になされているか	—	—	—
		トラブルに対応したか	—	—	—

総合コメント

仕様書、計画書などに基づき業務が履行されていることを確認しました。

令和７年度　四日市市茶業振興センター　事業の実施状況　チェックシート

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	1	すいざわマルシェin茶業振興センター	開催頻度：年４回 お茶関連商品、地元農産物、加工品などを販売	実施回数：３回 参加者数：4,150人 「茶ノ市」の開催時期の見直しにより、実施回数は計画を下回りましたが、茶業振興センターイベント広場において、かぶせ茶やかぶせ茶を使ったお菓子などのほか、地元農家等の出展を募りマルシェイベントが開催されました。	地域との共催により開催した回では、非常に多くの参加者が得られており、地元との連携体制の構築が事業成果に大きく結びついていました。 また、お茶のＰＲを主題としながらも、キッチンカーや移動児童館などの企画により、お茶への関心が薄い層にも魅力を感じられるイベントとなるよう努めていました。	適 (条)
	2	その他イベント、講座	開催頻度：年11回程度 ウォークラリーや料理教室、お茶のいれ方教室、自然のものを使ったモノづくり教室などを開催	実施回数：13回 参加者数：178人 子どもを対象としたお茶に関する教室や、お茶の品種や歴史について深く学ぶ講座など、多様な事業が開催されました。	計画を上回る多様なイベントが実施され、いずれのイベントも好評を博しました。令和５年度から継続して開催している事業では、過去の事業参加者からの口コミによる事業内容の評価が参加者の広がりにつながっていました。	適
	3	茶業関係者向け講座	開催頻度：年２回程度 補助金や法令改正、行政・企業による説明会などをオンラインも活用しながら開催。また、茶業関係者、地元向けの環境講座などを開催する。	茶業関係者向けの知識や情報及び茶業関係者のニーズを十分に蓄積できず、講座、研修会は未実施	－	否
自主事業	4	製茶体験事業	年間を通じて、来館者の希望に応じて製茶体験を実施	製茶体験の参加者数：333人	施設の機能、役割に即した事業であり、お茶のことを深く知りたいというニーズに応える有意義な取組であったと評価します。	適
	5	自主物販事業	年間を通じて、お茶関連商品の販売を実施	茶製品等の販売利用者数：2,494人	来館者数の伸びを受けて、物販事業も好調でした。	適

総合コメント

指定管理者による創意工夫を凝らした様々な事業が展開され、いずれも参加者から高い評価を得ていました。また、お茶への関心が薄い層へどのように訴求するか試行錯誤が重ねられており、お茶の消費拡大に向けて積極的な姿勢で取り組まれていた点を評価します。一方で、茶業関係者向け講座事業についてはその専門性の高さから昨年度までと同様指定管理者主催では実施できなかったため、ニーズ分析を行い、さらに茶業に関する知識を深めて講座を開催するなど、茶業関係者のハブ機能を果たせるよう指定管理者に強く求めます。

令和７年度 四日市市茶業振興センター　設備・備品の維持管理状況　チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	定期面談 電話連絡 メール連絡	毎月の定例会議のほか、適宜電話やメールで連絡調整を行った	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	随時書類確認	整備・保管されている	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	随時現地確認	異常はなかった	—
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	随時書類確認	対応を要する不具合はなかった	—
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	随時書類確認	対応を要する不具合はなかった	—
	修理	修繕工事は適切であったか	—	—	—
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	随時現地確認	速やかに実施されている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	随時書類確認	報告されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	随時書類確認	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	随時現地確認	適切に実施されていた	適
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	随時現地確認	速やかに実施されている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	随時書類確認	報告されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	随時書類確認	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	随時現地確認	適切に実施されていた	適
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	随時現地確認	速やかに実施されている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	随時書類確認	対応を要する不具合はなかった	—
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	随時書類確認	対応を要する不具合はなかった	—
	修理	修繕工事は適切であったか	—	—	—

総合コメント

各種点検によって不具合等を発見した場合には速やかに報告がなされており、茶工場の中揉機やボイラー給水装置の不具合等について、迅速に修繕が行われていました。

令和７年度　四日市市茶業振興センター　サービスの質　チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
運営業務	使用許可、利用料金の徴収	スムーズに予約できたか	随時現地確認	スムーズに対応していた	適
		許可証は速やかに発行されたか	随時現地確認	速やかに発行されている	適
	施設利用案内	行事開催案内の時期は適切か	随時現地確認	余裕をもって案内している	適
		ホームページは見易いか	随時ホームページ確認	見易いホームページとなっており随時更新されている	適
	受付・応対業務	担当者の接客態度は良かったか	随時現地確認	良好である	適
		使用者に対する指導は適切であったか	随時利用者に確認	丁寧に応対している	適
		業務従業者は名札を着用しているか	随時現地確認	着用している	適
	運営業務	講座やイベントは満足できる内容であったか	アンケート確認	高い評価を得ていた	適
維持管理業務	施設・設備の保守管理業務	施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	随時現地確認	利用に支障をきたす状況はなかった	適
		設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	随時現地確認	利用に支障をきたす状況はなかった	適
	清掃業務	トイレットペーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	随時現地確認	補給されている	適
		全体的（駐車場を含）に、見た目が清潔に保たれているか	随時現地確認	清潔に保たれている	適
	安全管理業務	避難経路には障害物がないか	随時現地確認	障害物はなく避難経路が確保されている	適
	外構・植栽管理業務	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	随時現地確認	良好な状態に保たれている	適
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	随時現地確認	利用に支障をきたす状況はなかった	適
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか	随時現地確認	随時管理されており見栄えの良い状態が保たれていた	適
		草刈りや除草はされているか	随時現地確認	随時対応されており雑草が繁茂している状況はなかった	適
	環境衛生管理業務	快適に利用できる環境となっていたか	随時現地確認	良好な環境となっている	適
	廃棄物処理業務	廃棄物は適切に分別が行われていたか	随時現地確認	分別されている	適
	備品管理業務	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	随時現地確認	利用に支障をきたす状況はなかった	適

総合コメント

見学を行った団体を対象としたアンケートでは、事前の打ち合わせの段階も含め、丁寧な対応を評価する声が多く寄せられ、回答者の約95%から、今後も施設を利用したいとの回答がありました。

また維持管理業務について、施設内は清潔な状態が保たれ、整理整頓もなされており、良好な利用環境が提供されていました。